

2019年度卒論中間発表会プログラム

日時: 2019年10月3日(木)9:30~17:30

場所: 国際交流会館大会議室

発表時間: 1人12分(発表時間8分, 質疑応答4分: 1鈴6分 2鈴8分 3鈴12分)

0930-0942	川添 洋介	情報	下北沢の現状分析-地域イメージ可視化を用いて-
0943-0955	秋草 慧一	地形	東京湾谷津干潟における密集的な貝殻の堆積機構及びその過程
0956-1008	中村 圭汰	情報	Twitterのテキスト情報を用いたご当地グルメ店訪問客の観光行動の把握- 函館市を事例に-
1009-1021	小原 亘広	気候	南岸低気圧経路に着目した黒潮流路と関東地方の降雪との関係
1022-1034	フローレス 慈英	情報	小笠原諸島における台風による雨を含めた降水量の変動
1035-1047	若林 和希 (休憩)	気候	梅雨前線による東日本での強雨の特徴について
1055-1107	堀井 洋輔	情報	マルチエージェントを用いたJR新宿駅における避難行動シミュレーション
1108-1120	田中 重光	気候	関東平野における空っ風の気候学的研究
1121-1133	田谷 天衣那	情報	DEMを用いた災害シミュレーション~三宅島を例に~
1134-1146	佐藤 潤一	地形	榛名火山の箱田降下テフラにおける分布の再検討
1147-1159	三浦 拓也	情報	ドクターヘリ関連施設の最適配置~岩手県を事例として~
1200-1212	篠原 遼太 (休憩)	情報	南海トラフ地震を想定した、観光客の避難行動に関する研究
1320-1332	高橋 直大	環境	遺跡の分布を規定する環境要因 群馬県高崎市における古墳群を例に
1333-1345	遠藤 郁	環境	生産緑地法改正に伴うさいたま市における農地利用の変化
1346-1358	並木 雄大	人文	福島県双葉郡における3.11原発事故後の避難と居住の地域的特性
1359-1411	小田 千晴	環境	秋田県小坂鉱山周辺における土地被覆の変遷と土壌特性
1412-1424	木村 実のり	人文	色彩と雰囲気
1425-1437	松本 航弥 (休憩)	環境	土壌構造からみる都市緑地の地温特性
1445-1457	栗原 茜太	環境	西多摩地域に伝統野菜”のらぼう菜”が定着した要因と分布について
1458-1510	原内 想	人文	鉄道に着目した多摩市からの通勤流動の変化
1511-1523	田村 岳	環境	モンゴルウランバートル北部の森林ステップ帯におけるエコトーンに関する研究
1524-1536	松尾 空海	人文	八王子駅周辺に分譲マンション供給に伴う居住構造の変化
1537-1549	徳間 達也	環境	土壌生物相や植生から捉えた造成緑地の特徴付け
1550-1602	松田 知夏 (休憩)	環境	栽培茶畑面積減少の要因の検討~やぶきた茶と本山茶を事例にして~
1610-1622	星野 佑太郎	環境	ササの分布規定要因の検討-微地形に着目して-
1623-1635	芥川 穂高	人文	Jリーグスタジアムの立地と観客のアクセスに関する地理学的分析
1636-1648	青柳 広基	地形	酒匂川流域における礫の摩耗過程
1649-1701	井口 遥	人文	空港アクセス路線網の変化と空港後背地の関係について -関西国際空港を例として-
1702-1714	布田 大	気候	岩手県を中心とした夏季短時間強雨の発生地域の地上場の 特徴について
1715-1727	河野 龍大	人文	東京23区におけるナイトクラブの観光特性について
ポスター (10/8・9)	田中 綾乃	情報	可降水量に着目した集中豪雨の解析と比較 -平成16年7月新潟・福島豪雨と平成23年7月新潟・福島豪雨-

* 発表者は事前に会場へ PC (Windows) を設置し、自身の発表までの休憩時間中に発表用ファイルをPCにコピーしておいて下さい。

* 本発表会は、博士前期課程の「特別セミナー」および学部3年生の「地理環境科学基礎課題研究」の授業に該当します。出席者名簿にチェックをするようにして下さい。

* 要旨は発表会数日前から、地理学教室HPにて学内限定でダウンロード可能な状態にします。

* 問い合わせ先: 白井(教務委員長: mshirai@tmu.ac.jp)